



のどかに暮らす夫婦のもとに世界戦争勃発の一報が届いてからの数日を描いた物語
若き研修生たちがブリッグズの絵本を朗読劇でお届けします

■写真・資料のご請求、ご取材のお問い合わせ
新国立劇場 演劇研修所 演劇研修係 尾崎・西島

Tel: 03-5352-5770 / Fax: 03-5352-5776 / Email: dramastudio@nntt.jac.go.jp

■新国立劇場 演劇研修所ウェブサイト
<https://www.nntt.jac.go.jp/dramastudio/>



新国立劇場

NEW
NATIONAL
THEATRE
TOKYO

NNY
ドラマスタジオ

【公演概要】

新国立劇場演劇研修所では、8月8日（土）～11日（火・祝）に小劇場にて、世界中の人に愛されているレイモンド・ブリッグズ作の絵本に基づく朗読劇『風が吹くとき』を上演します。

新国立劇場演劇研修所では、毎年夏に平和の尊さをテーマにした朗読劇を繰り返し上演しております。広島原爆をテーマにした『少年口伝隊一九四五』と沖縄戦をテーマにした『ひめゆり』、そして「スノーマン」「さむがりやのサンタ」で有名なレイモンド・ブリッグズ作の絵本を基に 2024年に演劇研修所で新制作した『風が吹くとき』です。この度第20期生が、2年ぶりに朗読劇『風が吹くとき』をお贈りします。

『風が吹くとき』は、イギリスの田舎町でのどかに暮らす夫婦のもとに世界戦争勃発と核ミサイル飛来の一報が届いてからの数日を描いた物語です。夫婦は、新聞や政府発行のパンフレットに従って室内簡易シェルターと非常用備品を整えます。しかし、核ミサイルによる放射能という見えない脅威は次第に彼らの身体を侵していきます。

核や放射能に対する確かな知識を持つことの重要性や、平穏な日常がいかに尊いものかを現代に生きるわたしたちに語りかける舞台です。

演出は、細やかで丁寧な演出に定評のある演出家の田中麻衣子が担当します。出演は、演劇研修所第20期生9名と修了者の計12名です。第20期生は2024年4月に入所し、プロの俳優に必要な基礎をしっかりと身につけ、第一線の演出家と様々な戯曲に取り組み、役作り、作品作りを徹底して学ぶ日々を送ってきました。2年間の研修を経て、初めて小劇場の舞台を踏む第20期生の挑戦にご期待ください。

12名の俳優が演じる愛すべき老夫婦の切なく悲しい物語。

緊張感が高まる世界情勢下の今、小さくもかけがえのない日常が1つの核爆弾であっけなく崩れる恐怖を描いた本作をぜひご覧ください。



朗読劇『風が吹くとき』
2024年公演より（第18期生出演）
撮影：宮川舞子

【ものがたり】

イギリスの田舎町で暮らすジムとヒルダの夫婦は、子どもも独立し、のどかに暮らしていた。しかし、世界情勢は日に日に悪化しており、ジムは戦争に備え政府発行のパンフレット通りに室内簡易シェルターと非常用備品を整える。

そんなある日、世界戦争が勃発。ラジオ放送は3分後に核ミサイルが飛来すると告げる。二人はシェルターに逃げ込み、爆発の被害からは逃れたが、放射能という見えない脅威が次第に彼らに迫る。

【スタッフ】



作：レイモンド・ブリッグズ

Raymond BRIGGS

イラストレーター、漫画家、作家、グラフィック・ノベル作家。1年間にイギリスで出版された絵本のうち、特に優れたものの画家に対して贈られるケイト・グリーンウェイ賞を2度受賞。代表作の「スノーマン」は1982年にアニメ映画化され、続編の「スノーマンとスノードッグ」とともに毎年クリスマスに放映され続けている。その他の作品に「風が吹くとき」「男」「ファーザー・クリスマス」「熊」「ボギーマンのなめこ」、近年の作品に2019年にジョナサン・ケープから出版された「Time For Lights Out」などがある。17年にブックトラスト生涯功労賞を受賞、文学への貢献により大英帝国勲章（CBE）を受勲。

翻訳：さくまゆみこ

SAKUMA Yumiko

東京都出身。東京都立大学人文学部仏文科卒業。出版社、フリーの編集者、玉川大学大学院英米文学科講師、白百合女子大学児童文化学科講師、青山学院女子短期大学子ども学科教授（2016年退官）などを経て、現在は翻訳家。1999年『もうひとつの「アンネの日記」』で第46回産経児童出版文化賞・大賞受賞。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）、『どうしてアフリカ？ どうして図書館？』（あかね書房）、『明日の平和をさがす本』（共著、岩崎書店）など。訳書は、絵本からYA小説、研究書に至るまで250点を超える。アフリカ人作家、アフリカ系アメリカ人作家の作品も多数翻訳している。アフリカ子どもの本プロジェクトの代表として、アフリカの子どもに本を届ける活動や、アフリカの文化や子どもを日本の子どもに伝える活動もしている。日本国際児童図書評議会（JBBY）前会長。木曽の古民家でバオバブ文庫を開いている。



演出：田中麻衣子

TANAKA Maiko

演出家

主な演出作品に『キャプテン・アメイジング』『ライカムで待っとく』『ローズのジレンマ』『Shakespeare's R&J』『A New Musical ゆびさきと恋々』『地熱』『どうぶつ会議』『胎内』『罪と罰』など。演劇研修所公演の演出作品に『トミイのスカートからミンがとびだした話』朗読劇『風が吹くとき』『君は即ち春を吸ひこんだのだ』『燃ゆる暗闇にて』『七本の色鉛筆』朗読劇+ダンス『オズマ隊長』日英演劇アカデミー国際交流公演『怪物/The Monster』『ある階段の物語』『ロミオとジュリエット』『血の婚礼』朗読劇『ハーメルンの死の舞踏』。日本大学芸術学部演劇学科卒業。2014年文化庁派遣新進芸術家制度でロンドンにて研修。現在、新国立劇場演劇研修所3年次学年担任。

【キャスト】

新国立劇場演劇研修所 第20期生

				
音田 優輔 おんだ ゆうすけ (鳥取県出身)	今野 貴也 こんの たかや (千葉県出身)	後藤 綾沙子 ごとう あさこ (東京都出身)	鈴木 桜子 すずき さくらこ (愛知県出身)	園部 優心 そのべ ゆうしん (群馬県出身)
				
土川 葉菜 つちかわ はな (熊本県出身)	藤井 直美 ふじい なおみ (千葉県出身)	藤本 桃子 ふじもと ももこ (東京都出身)	増満 尚子 ますみつ なおこ (東京都出身)	

新国立劇場演劇研修所 修了者

		
立川 義幸 たてかわ よしゆき (第17期修了)	斎藤 大雅 さいとう たいが (第18期修了)	菊川 斗希 きくかわ としき (第19期修了)

【公演概要】

新国立劇場演劇研修所第20期生公演 朗読劇『風が吹くとき』

作：レイモンド・ブリッグズ
翻訳：さくまゆみこ
演出：田中麻衣子

美術：伊藤雅子
照明：中川隆一
音楽：国広和毅
音響：黒野 尚
映像：鈴木大介
衣裳：阿部朱美
演出助手：椎名一浩（第11期修了）
舞台監督：野口 毅
宣伝美術：秋澤一彰

出演：新国立劇場演劇研修所 第20期生

音田優輔 今野貴也 後藤綾沙子 鈴木桜子 園部優心
土川葉菜 藤井直美 藤本桃子 増満尚子

新国立劇場演劇研修所 修了者

立川義幸（第17期修了） 斎藤大雅（第18期修了） 菊川斗希（第19期修了）

演劇研修所長：宮田慶子
主催・制作：新国立劇場

会場：新国立劇場 小劇場

日時：2026年8月 8日（土）17:00／9日（日）14:00
10日（月）19:00／11日（火・祝）14:00
*開場は開演の30分前 *8月9日託児あり

チケット料金（税込）：A席 3,300円／B席 2,750円／U25席 1,650円
Z席（当日券） 1,650円

○クラブ・ジ・アトレ会員ほか、各種割引はありません。

◆U25席のご案内

ご観劇当日に25歳以下の方が対象です。Webボックスオフィスのみのお取り扱いです。
入場時、チケットと共にご年齢を確認できる証明書（コピー不可）をご提示ください。
電話予約不可。

チケットのご購入： 新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999
Webボックスオフィス <https://nntt.pia.jp/>
チケットぴあ【Pコード：542-302】 <https://t.pia.jp/>

前売り開始日： 一般発売日 2026年6月14日（日）10:00～

公演ウェブサイト： <https://www.nntt.jac.go.jp/play/windblows2026/>

※チケット販売等、最新の情報はウェブサイトをご確認ください。

【広島国内研修】

全日本空輸株式会社による新国立劇場若手俳優育成のための国内研修事業支援

2026年6月、朗読劇『風が吹くとき』の稽古本格開始に際し、被爆地・広島に赴き、原爆の被害や放射線の及ぼす影響の大きさや平和の大切さを学ぶ3泊4日の現地研修を行いました。

この国内研修は、「全日本空輸株式会社による新国立劇場若手俳優育成のための国内研修事業支援」により実現しました。

研修生たちにとってこの4日間は、作品の前提となる知識を得ると同時に、歴史を知ること・学ぶことの重要性を再確認する大変貴重な機会となりました。



【新国立劇場 演劇研修所について】

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強い身体を備えた次世代の演劇を担う舞台俳優の育成を育成しています。研修期間は3年間で、原則として週5日間、午前10時～午後6時のレッスンを、年間を通して行っています。

1・2年次は基礎的俳優訓練とともに、第一線の演出家や俳優指導の専門家を軸とする講師陣による基礎的な訓練およびシーンスタディを行い、3年次には修了に向けて3本の舞台実習公演を行います。

修了者は、新国立劇場公演のみならず、さまざまなプロデュース公演に出演、映像作品への出演、声の仕事など、活躍の場を広げています。

新国立劇場演劇研修所ウェブサイト：<https://www.nntt.jac.go.jp/dramastudio/>



今後の研修公演のご案内

■第20期生公演

公演日程：2026年11月10日（火）～11月15日（日）

■第20期生 修了公演

公演日程：2027年2月9日（火）～2月14日（日）

第23期生選考試験のご案内

研修期間 2027年4月～2030年3月

出願期間：2026年11月～12月（予定）

選考試験：2026年12月中旬（予定）

最新の情報は、ウェブサイトにてお知らせいたします。

演劇研修所修了者の出演情報：<https://www.nntt.jac.go.jp/play/training/graduate/info/>